

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年2月19日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 5 3 8 「 た だ 主 を 」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖歌418「あなたの罪あやまちは」	一 同
教会学校	絵 本 「 私 に つ い て き な さ い 」	牧 師
讃 美	聖 歌 150 「 わ が 目 を ひ ら き て 」	一 同
聖書朗読	使徒2:14-17	
奨 励	使徒行伝の福音(第7回)	牧 師
主 題	「救われる人とは？」	
讃 美	聖 歌 4 7 5 「 わ が 生 涯 は 」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 3 7 8 「 栄 あ れ や 」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	エゼキエル書第33章	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》
2/19(日)聖日礼拝
/20(月)13:30東北説教塾
/21(火)
/22(水)10-12:00BSｸﾗｽ
/23(木)天皇誕生日
/24(金)
/25(土)13-16子供オｰﾌﾞﾝﾊｳｽ



《祈りの課題》

- ① コロナ禍の速やかな終息のために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「神の計画とイエス」

(羽鳥明「今日の知恵・明日の知恵」より)

「山が立てられる前に、丘より先に、私はすでに生まれていた。
神がまだ地も野原もこの世の最初のちりも造られなかったときに。
神が天を堅く立て、深淵の面に円を描かれた時、私はそこにいた。」

(箴言8:25-27)

「私はそこにいた」これは実にイエス・キリストのことばなのです。
「見よ。私は世の終わりまで、いつもあなた方と共にいます」(マタイ28:20)。そうです。世の初めから終わりまで、イエスはそこにおられます。
もし、この世が運命とか機械的な法則だけで動いているとしたら、私たち人間などは、その運命の歯車の間で無残に、またいとも簡単に押しつぶされてしまうでしょう。事実、そのように運命を感じつつあきらめている人もおられませんか。

しかし、違うのです。運命がこの世を支配しているのではありません。血も涙もない規則が動かしているのではないのです。「私はそこにいた」=神の愛と知恵、イエス・キリストがそこにおられました。神の愛と知恵がこの世を治めています。運命に祈っても、手ごたえがあるはずがありません。愛と知恵の神は、祈りに答えてくださる方なのです。

まるで、人生は真っ暗な森の中を歩くようで、独りでおどおどして生きている人もいらっしゃるでしょう。違うのです。実は、世界も自然もあなたを愛で取り囲んでいるのです。「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています」(ローマ8:28)。